

突っ張りランドリーラック (幅伸縮)

取り扱い・組み立て説明書

WJL-HS2

品質表示

- 外形寸法(約) 幅69~104cm 奥行47×高さ190~260 (cm)
- 内形寸法(約) 平棚部:幅55~90×奥行30×高さ3cm
- 構造部材 金属(スチール)、ポリプロピレン、ABS樹脂、熱可塑性エラストマー、ゴム
- 表面加工 エポキシ樹脂塗装

MADE IN KOREA

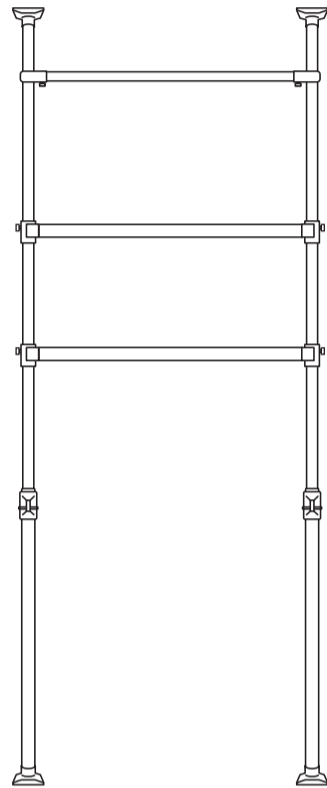
この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使用方で末永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

- 室内の床が水平な場所に設置してください。
- 過度に重いものを載せないようご注意ください。
- 耐荷重：平棚：約15kg / バスタオルバー：2kg

WJL-HS2

【完成図】

組み立ての際、参考にしてください。



部品明細

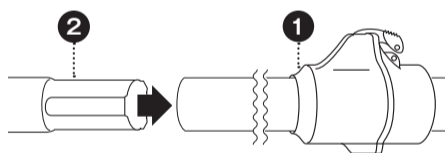
■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。

(A) ボールセット 上部パイプ(25mm径) 下部パイプ(28mm径) 2	(J) 上部固定盤 2
(B) 連結ボール 2	(K) 下部固定盤 2
(C) 棚用伸縮バー 4	(L) アダプター 4
(D) バスタオルバー 1	(M) ゴムリング 4
(E) バスタオルバーアーム 左側用 1	(N) 固定ピン 2 <small>*固定ピンは、(A)ボールセットに取り付けてあります。</small>
(F) バスタオルバーアーム 右側用 1	(P) 安全ボルト 2
(G) アーム用アダプター 2	(R) 棚板(左) 2
(H) アーム用締付ボルト 2	(S) 棚板(右) 2
バスタオルバーアームの組み立て	
バスタオルバーアームに (G)アーム用アダプターを取り付けて、(H)アーム用締付ボルトを軽く締めます。 <small>※ 抜けない程度に軽く締める。</small>	
(T) 棚用アーム 4 <small>*固定用のボルトが取り付けられています。</small>	
(U) 棚板固定シール 8	
飛び出し防止金具について 部品明細にない左記イメージのような飛び出し防止金具がごまに外れていることがあります。この金具はボールセットの底面についていたものですが、運送途中の衝撃によって、上部パイプが箱から飛び出てしまうことを防止するためのストッパーの役割をしています。開梱時に箱破れ等がなければ、組立時・使用時には必要ない部品となりますので、外れていた場合は廃棄していただきますようお願いいたします。	
飛び出し防止金具	

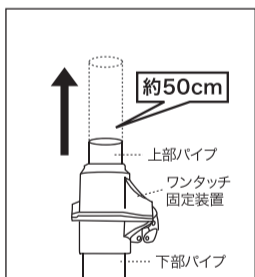
WJL-HS2

組み立て方法

1 ボールセットに連結ボールを差し込む



- ① ボールセットの先端に、② 連結ボールの溝が合った方を差し込み、突き当たるまで押し込みしっかりと連結させます。



組み立てポイント

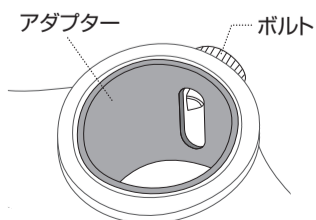
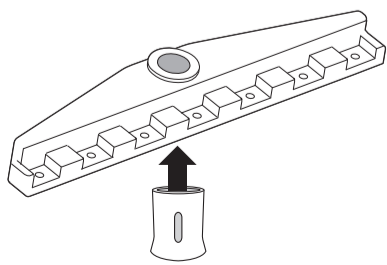
上部パイプを約50センチほど出してから連結ボールを差し込むと組み立てやすくなります。

2 棚用アームにアダプターセットする

(T) 棚用アームの穴に、下から(L)アダプターをセットします。

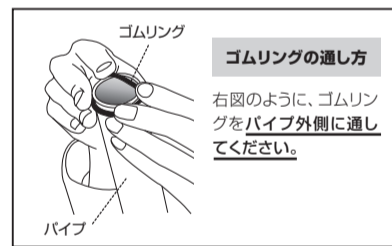
アダプターのつけ方

アダプターの穴に、アームのボルトが通るように設置してください。

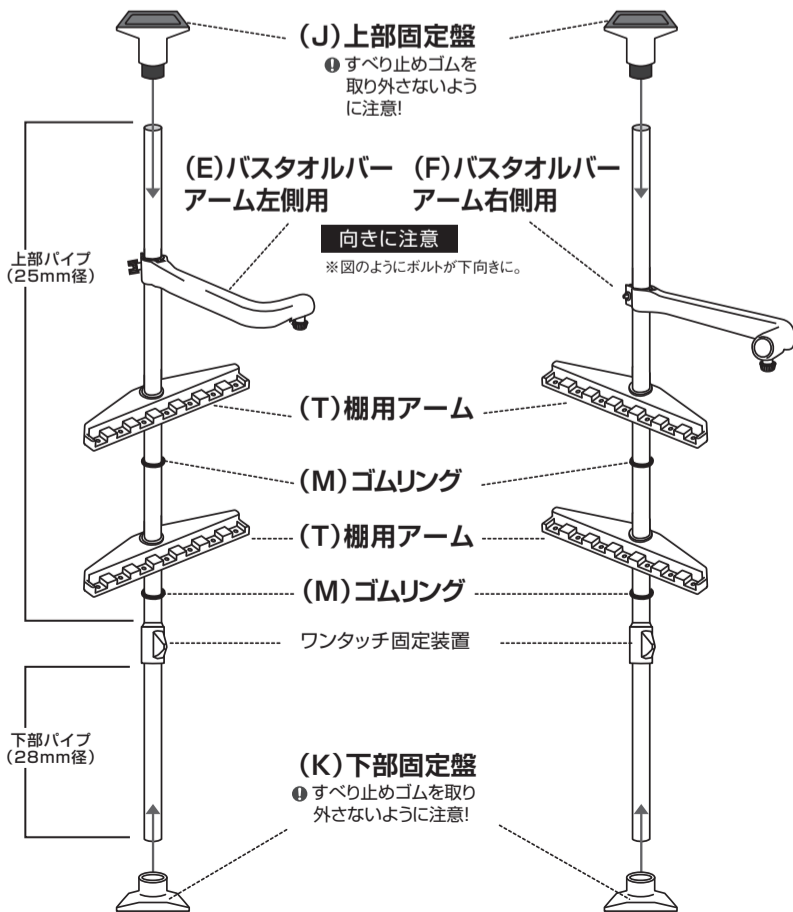


3 ボールに部品を入れる

- ① 図にしたがって、ボールへ各部品を取り付けてください。
- ② 組み立ての際は、人や物など周囲に注意し広い場所で行ってください。



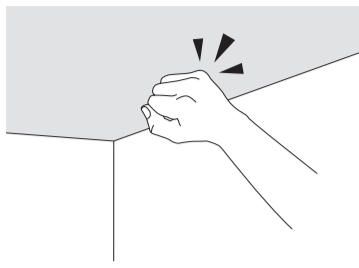
ゴムリングの通し方
右図のように、ゴムリングをパイプ外側に通してください。



組み立て方法

4 ポール設置の際の注意事項

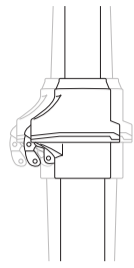
① 設置場所の確認



設置前に必ず天井・床の強度を確認ください。天井の強度が弱い際にはサンなどのある位置に取り付けるか、市販のあて板をご利用ください。取り付け・取り外し時の天井・床への損傷については責任を負いかねます。

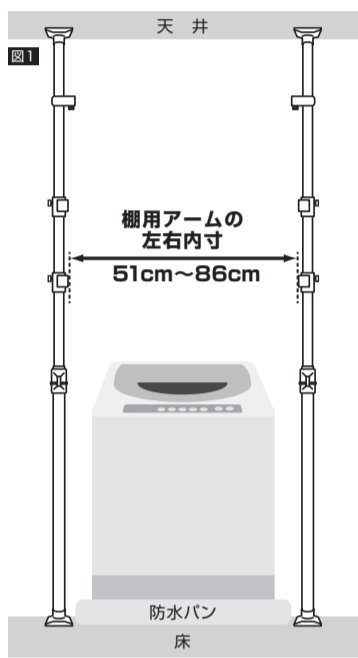
！ ポールを立てる前に、必ずお読みください。

② 商品特性による揺れ幅

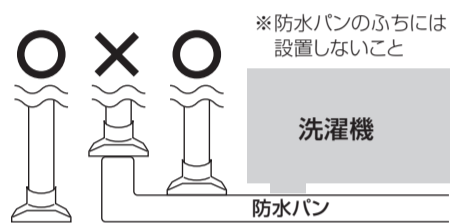


ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ（高さ260cm時に最大約2cm）が生じます。商品の不良ではありません。

③ ポールの床設置面と内寸間隔の確認



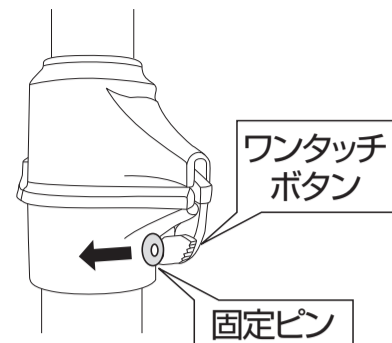
2本のポールは、棚用アームの左右内寸が51cm~86cmになる間隔で洗濯機・防水パンの両サイドに立てます。（図1参照）



5 設置場所にポールを立てる

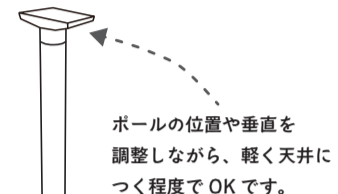
① 固定ピンを抜く

固定ピンを矢印の方向に外して、ワンタッチボタンを押すと、上部パイプが伸縮自在になります。



② 天井に軽くつける

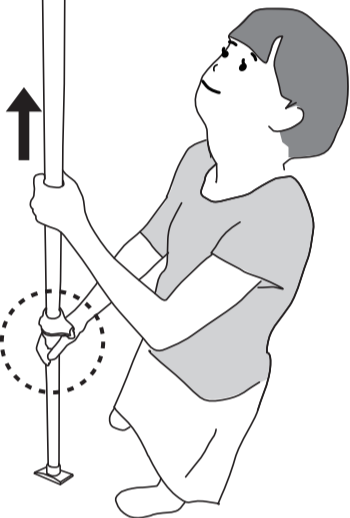
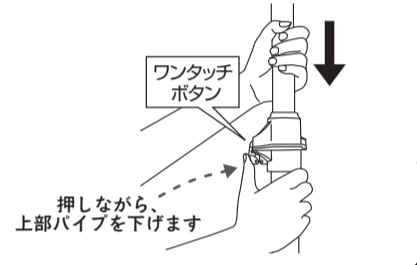
設置場所にて、片手で下部パイプを、もう片方の手で上部パイプをしっかり持ちます。上部固定盤が軽く天井につく程度に上部パイプを伸ばして、**ポールを床と垂直に立てます。**



ポールの位置や垂直を調整しながら、軽く天井につく程度でOKです。

ポールの伸縮

ポールを伸ばす時は、上部パイプを引き上げ、縮める時は、ワンタッチボタンを押しながら、上部パイプを下げてください。



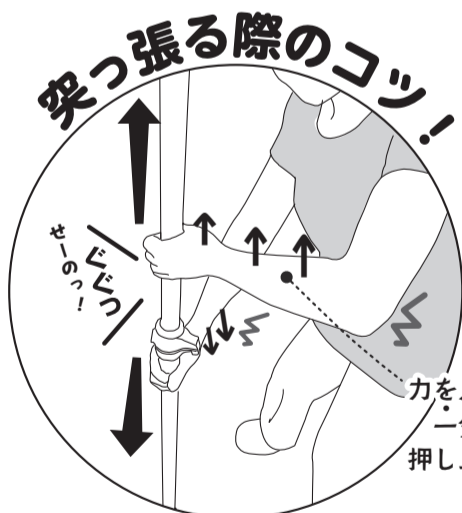
組み立て方法

6 ポールを固定する

① しっかり突っ張らせる

ポールは、突っ張りがゆるいと転倒する危険がありますので、**しっかりと押し上げる必要があります。**

ポールの位置が決まったら天井に突っ張らせて固定します。下図のように、片手で下のパイプ（太いパイプ）を握り、もう一方の手で上のパイプ（細いパイプ）を握ってそれぞれの手を引き離すようにして突っ張らせてください。



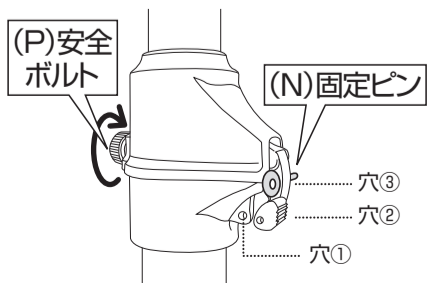
上下に引っ張り続けるというよりは、**一瞬“ぐぐっ！”と上下に力を入れて引き離し、手を離します。**

動画でチェック ▶▶



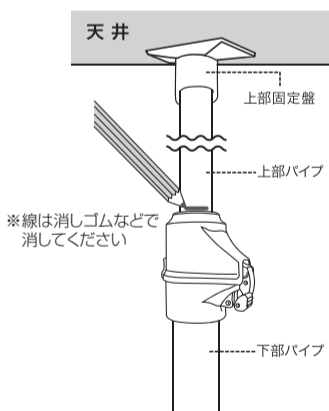
② 固定ピン、安全ボルトで固定

組み立て終わったら、ワンタッチ固定装置の穴③に(N)固定ピンを差し込み、背面に(P)安全ボルトを差し込み、最後までしっかりねじ込めます。安全のために、設置後、上部パイプの不意の落下防止のための安全ボルトと固定ピンを必ず取り付けてください。

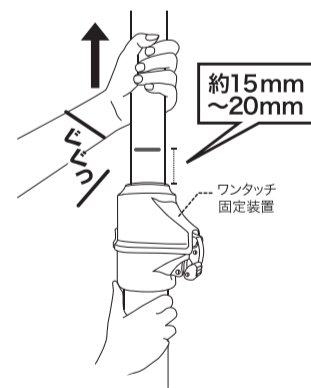


どれくらい押し上げればいいの？

突っ張りの強度目安



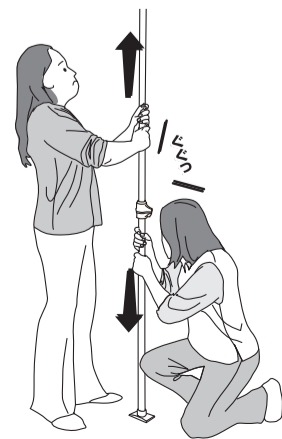
(1) 上部固定盤が軽く天井につく程度に押し上げ、えんぴつで下図のように線をつけます。



(2) 上部パイプを押し上げてえんぴつの線を15~20mm程度上げてください。

設置後、揺らしてズレないかご確認ください。

一人でも十分に突っ張らせることは出来ますが、背の低い方や力の弱い方の中にはやや不得意な方もいらっしゃるかもしれません。こうした場合は、2人で設置ください。一人が下のパイプを押さえもう一人が上のパイプを両手で握って、グッと押し上げてください。

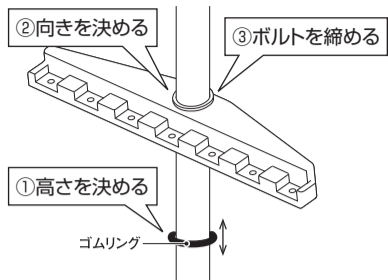


組み立て方法

7 棚用アームに棚用伸縮バーを取り付ける

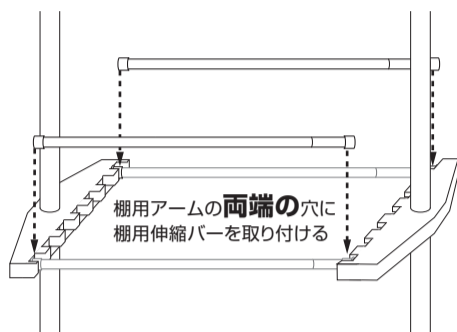
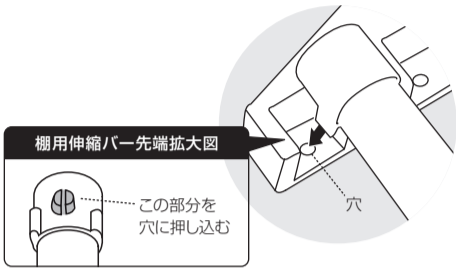
棚用アームの調節

①ゴムリングを上下にずらして高さを決め、②棚用アームを回して向きを調節し、位置が決まったら、③ボルトをしっかりと締めてください。左右の棚用アームの高さと向きを平行に揃えてください。



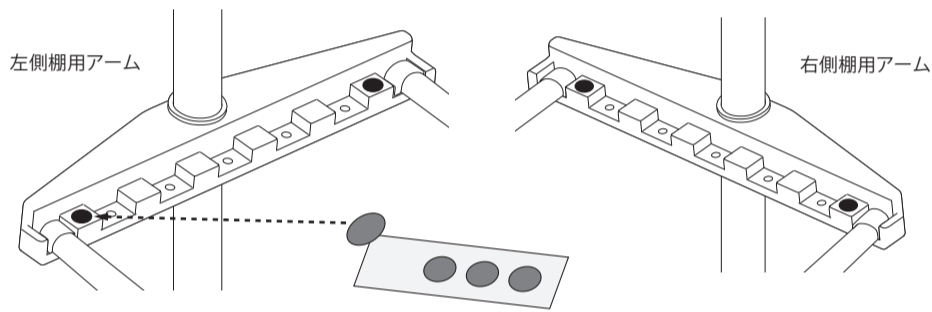
棚用伸縮バーを取り付ける

受け部分にある穴に棚用伸縮バーの突起を入れ、パチンと音がするまでしっかりと押し込みます。



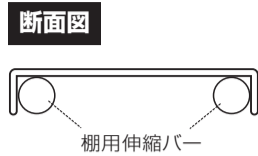
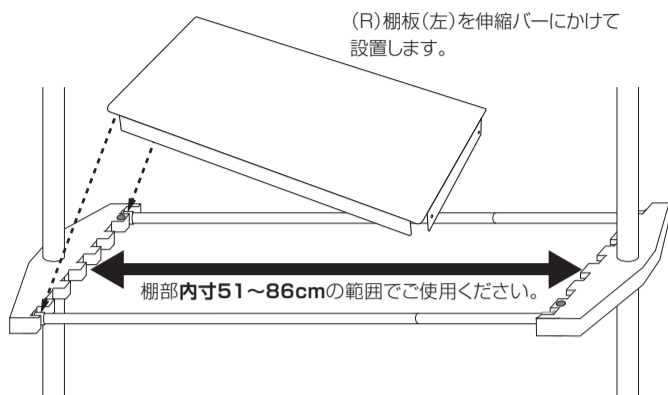
棚板固定シールを貼る

棚用アームの両端から一つ目の凸部分に(U)棚板固定シールを貼ります。(下図参照 ●の箇所) 2段分の左右の棚用アームに貼ります。

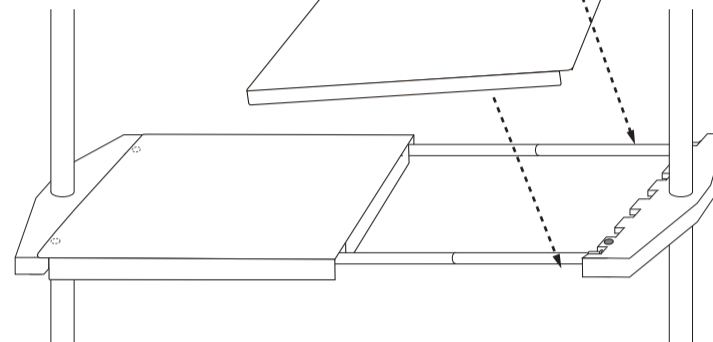


8 棚板を設置する

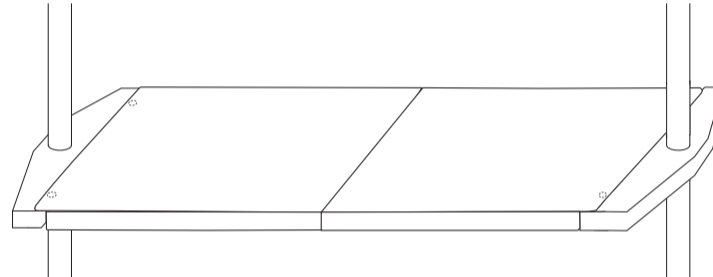
組み立てた棚用伸縮バーに棚板を取り付けます。右の断面図のように各棚板を棚用伸縮バーにかけてください。



(S)棚板(右)を伸縮バーにかけて設置します。



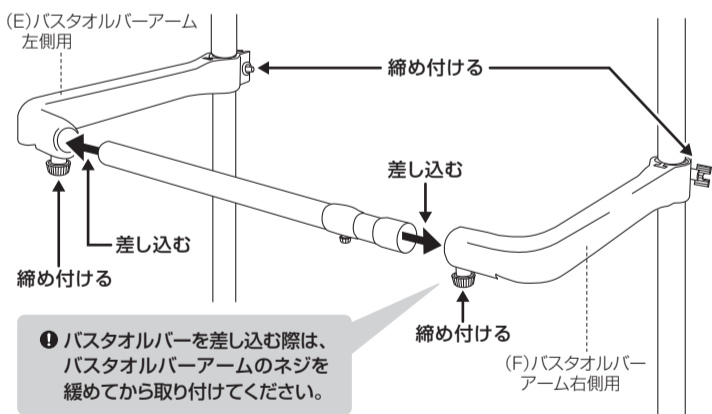
棚板固定シールに棚板を付けて固定します。



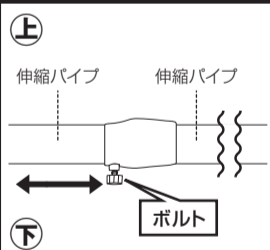
組み立て方法

9 バスタオルバーの取り付けと高さ調節

❶ バスタオルバーをバスタオルアームの左右穴に取り付けます。取り付け後は各締付ボルト・固定ボルトをしっかりと締めて、完成です。



バスタオルバー伸縮方法



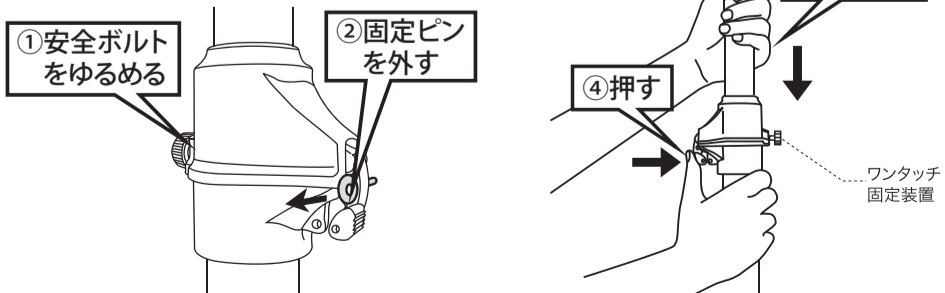
バスタオルバーの長さを調節する場合は、ボルトを緩めてから伸縮パイプをスライドさせてください。

お手入れ方法

汚れた時は、薄めた中性洗剤で拭いた後、洗剤が残らないように乾いた布できれいに拭き取ってください。

ボールの取り外し方 ※本体の設置場所変更時

❶ バスタオルバーに掛けてあるタオルや衣類、棚板の上のモノを一旦降ろして、棚板やバスタオルバーを取り外します。



①安全ボルトの締め付けをゆるめ
②固定ピンを外します。

③上部パイプを持ちながら、④ワンタッチボタンを押してください。上部パイプを持たずにワンタッチボタンを押すと、上部パイプが急に落ちてきて大変危険です。

注意事項

- 取り付け面がしっかりしている所で使用ください。(ボードやベニヤなど取り付け面が弱い場合は、棧のある位置へ取り付け、市販のあて板などで補強して取り付けてください)
- 火のそばや高温となる所には取り付けないでください。
- 屋外やベランダでの使用はサビ等の原因になりますので避けてください。
- 必ず水平・垂直に取り付けてください。
- 取り付け後、数日してから再度点検してください。各部の締め付けや圧着力を確認し、弱い時は圧着力を強くしてください。
- 子どもが寄りかかったり、製品で遊ばないように十分に注意してください。
- 各パーツは天井から10cm以上離して設置してください。
- 定期的に安全点検(揺れ、ボルトのゆるみ等)をしてください。
- ワンタッチ固定装置は上部パイプがずれ落ちないようにパイプを挟んでいるため、パイプに多少傷が付くことがあります。ご了承ください。
- 和室の天井や畳等、強度が十分でない箇所に設置した場合、破損や設置痕が付く等の可能性があります。取り付け・取り外しの際についた天井、床、壁への傷に対しては責任を負いかねます。設置箇所の強度についてはお客様にてご確認ください。
- ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ(高さ 260cm 時に最大約 2cm)が生じます。商品の不良ではありません。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱いの不注意、不当な修理、改造による故障、破損等は補償いたしかねます。
- 廃棄処理される場合は、お住まいの自治体の指示に従い処分、廃棄してください。
- この商品は一般家庭用以外(店舗用、業務用、野外用等)には使用しないでください。商品が破損し、ケガの原因になります。

取り付け高さ260cm以内でご使用ください。

上部パイプと下部パイプの重なりが短いと、製品の安定性が損なわれます。

最上段バスタオルバーは上部固定盤から十分に離してください。

突っ張りの際に、フックが上部固定盤にあたると十分に突っ張れません。

カーペット等敷物の上には設置しないでください。

敷き物がずれると、ポールが転倒する恐れがあります。

バーに紐状のものをかけないでください。

そばを通った際に体に引っかかるなどし、思わぬ事故につながる可能性があります。

WJL-HS2

取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
2. 移動・持ち運びの際はパーツが外れる場合があります。十分に注意してください。
3. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。
 - (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
 - (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
 - (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
 - (4)一般家庭以外での使用(業務用での長時間使用等)による故障または損傷。
 - (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
 - (6)ご使用の経年による消耗品の損傷
 - (7)火災・地震・落雷その他天災あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
 - (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

お願い

- 組み立て説明書をお手元にご用意の上、お電話ください。
- お問合わせの際、迅速に対応させていただく為、組み立て説明書に明記しております商品名および商品型番をお知らせください。
- 外装箱(ダンボール)は組み立てが終わるまで保管していただきますようお願いいたします。

当製品につきましてご不明な点がございましたら右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル **0120-069-060**

■AM9:00~PM5:30 土日・祝除く
発売元:株式会社山善 家庭機器事業部

危険

家庭用ですので業務用には使用しないでください

警告

偏った荷重や過度な荷重は掛けしないでください

注意

直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください

製品にぐらつき、異音、ゆるみが生じたまま使用しないでください。

ストーブ等の火気の近くには設置しないでください

分解・改造はしないでください

異常が生じたまま使用しないでください

製品にぶら下がったりしないでください

分解・改造はしないでください

各部の組み立てがきっちりなされている事をご確認の上でご使用ください

水平な場所に設置してください

お子様が乗ったり、押したり、遊んだりしないように注意してください

お手入れにはかたく絞ったタオル等をお使いください

水気のあるものをこぼしたらすぐに拭き取ってください

回転部や可動部の指はさみ等に注意してください

定期的にボルト・ネジ類を締め直してください

お客様のお取り扱いの不注意による破損等の補償はいたしかねます

廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください

本組立説明書を許可無く転載することは禁止しております